
cutter 3

新品の靴

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

cutter 3

【Zマーク】

Z7370Z

【作者名】

新品の靴

【あらすじ】

「みんなに恋愛するためよ。」

「みんなに自慢するためよ。」

彼女は冷たく言い放つた。

「自慢？」

「そう、自慢。私はこんなにも傷ついてるの。すじこでショッテ。」「すじ」とて言つたつて……でもそこまでしなくても……」

「ううん、する必要がある。手首だけだとあまり分からぬからね。インパクトが必要なの。」

違つ。

「それで……周りの人たちは？」

「そりゃあ痛々しい目で見るよ？まあ変な目でも見られるけどね。」

だって両腕包帯グルグルたもんね

そう言って彼女は少し悲しそうに笑う。

それ以上の救いはなかつたということか。

・・・たぶん最初は小さな傷から始めたんだろう。

でも誰も気づかなかつた。

もしくは気づいても誰も手を差し伸べなかつた。

彼女はそれを傷のせいだと思つたんだ。

傷が小さすぎて誰も気づいてくれないのだと。

だから次は前回よりも長く切つた。

それでも周りは気づかない。

そしてある日彼女は気づく。

どれだけ傷が大きくなつても、誰も手を差し伸べてくれないので。

どれだけ自分が傷ついても、誰も気に掛けないのだと。

「違う……」

「え?」「

「あなたは自慢するために切ったんじゃないんでしょう? 誰かに救つてほしかったんでしょう?だから切ることで必死に叫んだ。私を救つてくださいって。」

「その傷は、あなたの叫びなんでしょう?」

「…と彼女の頬に涙が伝う。

ひっく。

彼女はしゃくりあげて泣きだす。

「ずっと…寂しかったんだもん…。でも、友達なんかいなくて、親もかまってくれなくて。私…私どうしたらいいかわからなくて…。」

「うん」

「そんなときに、通り魔の噂を聞いて、その人が女子高校生らしいって聞いたから…もしかしたら、その人も私と同じなのかもしれないって思つて。」

「…え?」

ふふ…と彼女は柔らかく笑う。

「あなただって叫んでたじやない。人を切ることによつて。助けてくださいって。でも幸か不幸か、あなたは捕まらなかつた。だからどんどん人を切つて行つた。自分自身を救つてもらいたいが為にね。

「

そうか・・・。そつなかもしれない。

どうしてあたしは人を切りつけてたのか。

その根本的な原因。

どうして彼女は自身を深く傷つけたのか。

その根本的な原因。

結局、一人とも孤独だつたんだ。

手を差し出してくれる人もいなくて。

傷を溜めたまま、一人で家へ帰る毎日。

あふれ出た孤独は、たがいを引き付けあうんだろうか。

お互いの救いを求める声が、私たちを会わせてくれたのかもしれない。

「傷、もし作つたらあたしのところに来てね。」

「え?」

「あたしがちゃんときれいで消毒して包帯巻いてあげるから。あなた巻くの雑すぎ。」

「え・・・。いいの?」

「いいに決まつてんでしょ。いつでも家に来てもいいから。」

唇をぎゅっと結んで涙をこらえる彼女。

「じゃ・・・じゃあその代わりに人を切つたら私のところに懺悔しにくる」と――

「ふ・・・何それ。あたしもう人は切らないよ。」

「え・・・?」

「切る必要がなくなつたしね。」

「じゃ・・・じゃあ・・・。」

「そのかわり」

「?」

「そのかわり、あなたの家に行ってティッシュギッタギタにする。」

「ふつ・・なにそれ

「いいからあなたの家行くし。」

「いいよ。いつでも来てね。」

何かが溶けていく音がする。
それはあたしの凍った心か。
それとも彼女の凍った心か。

・・・両方だらう。

電車に揺られながら、私たちは眠りに落ちていく。

やっと居場所が見つかった

おわり

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7370n/>

cutter 3

2010年10月11日03時17分発行